

平成 22 年度日本認知症ケア学会・読売認知症ケア賞「奨励賞」



藤 本 直 規（ふじもと なおき）

医療法人藤本クリニック

1952 年 12 月 9 日生まれ

【授賞理由】

藤本氏が永年にわたり試行錯誤しながら取り組んできた活動は、認知症の人に自分らしく生きることの大切さを教えるだけでなく安心や希望を与えた。また、行っている治療は、病状が進行しても適切なケアにより活動を継続することが可能であることを証明した。その功績に対し、本賞を授与するものである。

【略歴】

1978 年 4 月～1979 年 3 月	京都大学付属病院老年科
1979 年 4 月～1981 年 3 月	公立小浜病院内科
1981 年 4 月～1982 年 3 月	宇部興産中央病院内科
1986 年 4 月～1987 年 3 月	和歌山赤十字病院内科
1987 年 4 月～1998 年 12 月	滋賀県立成人病センター神経内科
1999 年 4 月～	もの忘れクリニック（藤本クリニック）

【業績および功績】

1990 年に県立病院において、認知症専門診療科を開設し認知症診療に 10 年間携わった。

1999 年 4 月からは、もの忘れクリニックを開設し、認知症早期診断・早期治療、BPSD への薬物治療、受診困難例・BPSD 例への往診、若年・軽度認知症専用デイサービス「もの忘れカフェ」を含む、重症度や年齢に配慮した 3 つのユニットからなるデイサービス、本人・家族交流会などを行っている。

クリニックでの認知症ケアは、外来での認知症発症初期の本人への心理教育から始まり、軽度認知症の方への自主活動・仲間作り・社会参加を目的とした「もの忘れカフェ」を経て、症状が悪化すれば、「中核症状に対するケア」と「本人の言葉に配慮したケア」を提供している中等度や重度の認知症患者が参加する他の 2 つのユニットへと引き継がれ、若年・高齢者に関わらず、軽度から重度まで継続した関わりを行っている。認知症が軽度の時期には、認知リハビリテーション的に認知機能の維持とメモリーエイドなどを利用した認知機能の補強を行い、症状の進行に伴って中核症状への介入の仕方を変えながら、疾患の特徴に応じて、病気の各ステージにおける認知症ケアを提供している。さらに、県内外で認知症ケアについての研修・講演活動を行っている。

【主な著書】

藤本直規：認知症の医療とケア「もの忘れクリニック」「もの忘れカフェ」の挑戦．クリエイツかもがわ，京都(2008)．

藤本直規：もの忘れクリニックにおける若年認知症患者と介護者への支援；外来から家族会，『もの忘れカフェ』，若年認知症；本人・家族が紡ぐ7つの物語．217-223，中央法規出版，東京(2006)．

藤本直規，奥村典子：MCI 患者に対する告知と治療・生活指導．（朝田 隆編著）軽度認知障害（MCI）；認知症に先手を打つ，110-114，中外医学社，東京(2007)．

藤本直規：認知症- 1)診断と治療，ケアへの支援．（日本在宅医学会テキスト編集委員会編集）在宅医学，260-268，メディカルレビュー社，東京(2008)．

藤本直規：認知症患者のデイサービス；『もの忘れカフェ』の試みから考える，認知症の方の在宅医療．156-164，南山堂，東京(2010)．

藤本直規：認知症の早期診断と対応；外来心理教育と認知症専用自立型デイサービス「もの忘れカフェ」の試みから考える；高齢者ケア実践事例集．1027-1030，第一法規，東京(2010)．

【主な論文】

藤本直規：軽度認知症を地域で支えるためのもの忘れクリニックの役割．日本老年医学会雑誌，44：595-598(2007)．

藤本直規：早期認知症患者の外来診療；地域医療の視点から，もの忘れ外来の機能分担を見据えて．老年精神医学雑誌，19：1068-1081(2008)．

藤本直規：臨床現場からの専門医に対する期待；もの忘れクリニックの活動から見えてくるもの．Dementia Japan，22，3-12(2008)．

藤本直規：若年認知症患者を発症初期から進行期に至るまで継続的に支えるために；若年認知症専用デイサービスでの取り組みから考える．老年精神医学雑誌，20：865-873(2009)．

藤本直規：認知症の非薬物療法；日常診療における，非薬物療法的視点と関与のあり方．精神科，14：516-524(2009)．

藤本直規：地域における認知症の包括的ケアシステムにおけるもの忘れクリニックの役割．日本老年医学会雑誌，46：214-216(2009)．

【口頭発表】

第 48 回日本老年医学会シンポジウム II：認知症の早期発見と治療；軽度認知症を地域で支える(2005)．

第 50 回日本老年医学会シンポジウム II：地域社会における認知症医療；地域における認知症の包括的ケアシステムの構築；もの忘れクリニックの活動から(2007)．

第 27 回日本医学会総会：21 世紀の課題；認知症とどう付き合うか(2007)．

第 26 回認知症学会学術集会シンポジウム 3：認知症の診療と専門医；臨床現場からの専門医に対する期待；もの忘れクリニックの活動から見えてくるもの(2007)．